

第 5 回粕屋町まち・ひと・しごと創生推進会議要録

日時：1月30日（木）14:00～15:30

場所：粕屋町役場 2 階大会議室

<p>次 第</p>	<p>1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 協議事項     (1) 第 2 期総合戦略の KPI について     (2) パブリックコメントの実施結果について 4. 事務連絡     第 6 回 粕屋町まち・ひと・しごと創生推進会議     令和 2 年 2 月 13 日（木）午後 2 時～     粕屋町役場 3 階 31 会議室 5. 閉会</p>
<p>会議要録</p>	
<p>2. 会長あいさつ</p>	<p>○本日の協議事項は第 2 期総合戦略の KPI についてとパブリックコメントの実施結果についての協議となります。限られた時間であるがしっかり議論していきたいのでご協力を宜しく願いしたい。</p>
<p>3. 協議事項     (1) 第 2 期総合戦略の KPI について</p>	<p>(事務局より協議事項 (1) の資料説明後、意見交換) (質疑) 【会長】 ○この会議で、KPI について指標の修正等の意見が出た場合、対応が可能か。 → (事務局) ご意見をふまえ対応していきたい。 【委員】 ○1 - (4) 緑の拠点づくりの目標指標にある利用団体数 440 団体は申請をした団体の数か。 → (事務局) 申請している団体を示している。申請をしない利用者もあるが町として把握できる数値として申請団体数を設定した。 【委員】 ○申請しない団体もあると思うので実際はもっと多いと思う。他の市町からも団体できているが申請は出していないのかと思う。 → (事務局) アンケート調査では駕与丁公園でもっとイベントを開催してほしいとの意見もあった。イベントの実施を進めるのであれば団体申請が必要となるので、この目標数値の 40 団体増は単純に今までの取組みから増やすということではなく、民間活力の導入などにより新たなイベントを増やすという意味で設定している。 【委員】 ○この利用団体数については、ドームの利用団体は入っていないのか。</p>

**【委員】**

○野球場も入っていないのか。

→（事務局）ドームや野球グラウンドの利用団体はこの指標には含まれていない。

**【委員】**

○基本目標 3 の公共交通の機能強化のところだけ白抜きになっているが意味があるのか。公共交通機能の強化の目標としてベンチ設置となっているがどうなのか。アンケート等では交通渋滞が激しいなどの意見もあったがそうした部分の対応はあげていかないのか。

→（事務局）白抜きについては、アウトカムとアウトプットを区別するため色分けして示した。ベンチ設置を設定したのは、誰もが住みやすいまちづくりという目標の中で、昨年度からベンチ設置を妊婦や高齢者等が外出しやすい環境づくりとして取り組んでいる事業ということで設定している。アンケートで交通渋滞などの意見があり、取り組みたいところであるが、現状総合戦略では扱うことが難しい分野となっている。今後総合計画の中で検討していきたい。

**【委員】**

○基本目標 2 の合計特殊出生率というのは、どの時点でどのように計算しているのか。

→（事務局）合計特殊出生率の計算については、福岡県保健統計年報で数字が出るもので 15～49 歳までの女性の方がそれぞれ出産した子どもの数を対象となる年代の女性の人数で割ったものである。どの期間での調査かは調べないとわからない。

**【委員】**

○その調査は町から県にあがるものではないのか。

→（事務局）統計については、町が調査し国や県にあげてまとめるものである。合計特殊出生率の算出方法については、次回報告させていただきたい。

**【委員】**

○基本目標 1（3）ブランド品のふるさと納税登録商品数について指標であがっているが、粕屋町のふるさと納税の対象の商品はどうか調べたら 2 品あった。これがどれだけ町民に浸透しているのか。2、3年は準備期間としているが、これから登録するブランド品を認定するにあたっては何をするのかを農協や産業振興課などが関わって行うものなのか。

→（事務局）準備期間と書いているのは、まず粕屋町としてブランドというものをどう定義するかということ協賛していかなければいけないということで準備期間を設けてある。事務局としてはまだブランド化が定まっていない段階なので、ブランドを認定し、さらにふるさと納税に登録するとハードル高いと感じたが、担当課は意欲的に進めていくということでこの内容で進めていくこととした。

**【会長】**

○基本目標 2－（3）あらゆる人々の活躍の推進の目標指標の講座受講者数年間 40 名はハードルが低いのではと感じた。年に 40 人を集める講座を実施すれば達成できてしまうので、例えば 40 名の受講者が連続して 10 回の講座を受けてもらうようなやり方や定員 40 名の講座を毎月開催するというやり方もある。今後、どういう企画によって集めるのかに関わってくるとは思うがもう少し数字は変わるのかと思ったのでお伝えした。

→（事務局）男女共同参画の目標数値については、再検討し次回お示しいたい。

	<p><b>【会長】</b></p> <p>○基本目標3（1）安全安心社会の実現について、目標値の犯罪件数は年間20件減らしていくということだか、安全・安心の社会を目指すという目標があるので、理想論ではゼロだと思う。数値の設定については、実現可能な数字よりも、犯罪を減らす町の姿勢や決意を示す数値であってもよいのでは。</p> <p>→（事務局）総合計画では「0～300件」というような示し方をしているので、同様に設定することとしたい。300件としたのは、粕屋町は郡内で比較した時に犯罪件数が多く、10年前までは年間1,000件以上の年もあったが、近年では減少している中で、近隣市町並みの数字まで減少させる考えであった。</p>
<p>（2）パブリックコメントの実施結果について</p>	<p>（事務局より協議事項（2）の資料説明後、意見交換）</p> <p>（質疑）</p> <p><b>【会長】</b></p> <p>○感想であるが、パブリックコメントの内容自体、しっかりした意見であった。その意見に対する町の回答も丁寧に対応しており、全体としては良いと思った。</p> <p>○質問10の意見の満足度の数値化については、担当課と検討して、結論として難しいと判断したのか。</p> <p>→（事務局）かすやこども館でも、講座参加者や来館者のアンケートをとっており、満足度は把握できるようになっている。しかし、今の時点では、とっているのが個々の講座での満足度ということや、利用者に子どもが多く、子どもがどれだけアンケートに正確に回答してもらえるかということなどを町として検討している状況であるので、今回は利用者数として設定することとした。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>○質問7にある文化財の活かした魅力づくりというのは、今回発掘された文化財を通じた魅力づくりなのか、過去の文化財をあわせてアピールすることなのか。</p> <p>→（事務局）文化財の活かした魅力づくりは、メインとしては阿恵官衙遺跡が今年度末に国指定があり、シンポジウムも計画されているなど町を知ってもらう良い機会であると思い、戦略として設定している。来年度は歴史副読本も新たに改訂し、小中学校などに活用していくような計画を進める予定である。</p> <p><b>【委員】</b></p> <p>○町の歴史遺産に価値はあるが、周りの方がどれだけその価値を感じて集まってもらえるのか未知数で、続けていくことも難しい。頑張ってもらいたい。</p>
<p>その他</p>	<p>○（事務局）次回は最終的な原稿を一通り見てもらいながらご意見を伺いたい。次回で推進会議の協議結果を踏まえて、答申という流れで進めていきたい。</p>